

エレクトリック・ベース カリキュラム

	クラス	テーマ	内 容	課題曲·参考資料
	基礎基礎	- 基本的な奏法の確認。	・楽器の構え方/左手の正しいフォーム/2フィンガー奏法のフォーム等の解説・8分音譜と16分音譜の読譜、及び正確な音価を身につけ8ピート/16ピート/トリプレットフィールによる1コードの基本的バッキングパターンをマスターする・ダイアトニックコード&スケールを様々なポジションで弾〈ことによって、指板上の音名を覚える	· LET IT BE ·WHAT YOU WON'T DO FOR LOVE
			・3コードブルースを題材に、8ビート/16ビート/トリプレットフィールによるバッキングを行い、ペンタトニックスケールとブルーノートの用法についての解説・メトロノームを使った多彩なリズムトレーニングの方法の解説・個人のレベルに合わせた課題曲を用いたリズムトレーニング・簡単なコード進行における即興バッキングの練習・スラップ奏法のフォームの指導	·TURN ME LOOSE I'M DR.FEELGOOD ·WATER
	中級	基礎を発展させ 応用力を養う	・より実践的なコード進行において8ビート/16ビート/トリプレットフィールによるベースパターンをコード進行に沿って変化させる練習により、モチーフ発展の方法及びコードに対する度数的解釈を身につける・ペンタトニックスケール及びブルーノートを用いたフィルインの練習・ボサノバ、サンバなどブラジル音楽についての解説・ダイアトニックスケール及びコードの練習でタイムを計り速〈正確に弾〈トレーニング	·NIGHT IN TUNISIA ·BAHIA DE TODAS AS CONTAS
	中級	ベースソロ	・3コードブルースを題材に、スライドやビブラートの効果/メロディの歌い方/一音一音の強弱/ソロ全体のダイナミクスレンジ等を解説し「楽器を歌うように」弾く・ラテンフィールの複雑なシンコペーションを題材に音価とリズムキープの関係を再認識する・8 ビートとトリプレットフィールのリズムチェンジにおけるセットアップについての練習	·WATERMELON MAN ·LO QUE ES DE JUAN
	上級	技術的に難解な 課題の攻略	・1コードにおけるベースソロに取り組み16分音符や1拍6連音符等の正確なリズム及び音使いのマスターまたソロフレージングにおいてモチーフ的視点から構築力を深める・移弦やゴーストノートを多用した16分音符フレーズを弾きこなすトレーニング・スラップによるベースソロに取り組みアップダウン奏法/左手と右手のコンビネーションによる1拍6連音符の奏法/ソロの盛り上げ等の解説	· VOICES INSIDE · RUN FOR COVER · COME ON COME OVER
	上級	ダイアトニックスケール を用いた技術的に 難解な課題の攻略	・これまでソロはペンタトニックスケール及びブルーノートを使用することを主に考えてきたが、ここではダイアトニックスケールを使用したフレージングを練習し、次項「ジャズ」への理解力を養う・この時期までに調号3個までのダイアトニックコード及びスケールをマスターする	・FRIENDS AND STRANGERS ・A NOTION ・無伴奏チェロ組曲
	応用	ジャズブルース	・2 ビート及びウォーキングベースラインの基本をマスターし、 コード進行におけるベースラインをパターン化して 覚える ・ジャズのリズムの特徴とその感じ方についての解説 ・ジャズブルースの基本コード進行とバリエーションを自由自 在にバッキングできる為のトレーニング ・Hmp5 スケールの用法及びフレージングを理解、マイナー コードへのアプローチをマスターする	·BLUE SPRINS SHUFFLE ·TRANE'S BLUES ·AUTUMN LEAVES
	応用	ジャズスタンダード ナンバー	・アップテンポに挑戦することにより演奏技術及びタイム感の向上を目指す ・ダイアトニックコードを中心とした曲を取り上げ、トライトーンを重視したベースソロへのスキルアップを目指す・Lyd.b7スケール、パッシングディミニッシュスケールを実践ですぐに使える為の解説	·THERE'S NO GREATER LOVE ·OLEO ·IT COULD HAPPEN TO YOU

各クラスの学習期間は3ヶ月(10回レッスン)を基準としております。